

# 海と日本プロジェクト 事業報告書

【事業名】

海洋体験・学習・清掃活動を活用した学校行事の創出、水難事故啓発（海と日本 2022）

事業ID：2022002567



## はじめに

この度は、当協会の企画した事業に助成採択をして頂き、誠にありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、御財団をはじめとされます多くの協力者の支えがあり、お陰様でたくさん子どもたちに浜辺の楽しさや自然環境の大切さを伝えることができました。

この事業の運営を通じて、学生や若者の非認知能力の向上になったばかりでなく、地域子どもたちが海で楽しめる空間づくりと、今まで活用されてこなかった夜間の海岸利用を益々促進していけると自信にも繋がりました。心から感謝を申し上げます。

御財団に頂きました、有形無形を問わない財産を、未来に続くレガシーになるよう取り組んで参ります。

引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 結果報告

契約時の事業内容	事業内容の実施(完了)状況
1. 市内全小学校合同運動会 (1) 時期：2022年7月 (2) 場所：渋川海岸 (3) 対象：計336名（玉野市内小学校14校×[生徒12名+保護者12名]） a. プログラム作成(ごみ拾い、心肺蘇生・海洋学習競技化) b. 運動会実施	1. 市内全小学校合同運動会 (1) 時期：2022年8月9日 (2) 場所：渋川海岸 (3) 対象：約150名（参加小学生40名×保護者2名+観戦来場者30名） a. 岡山大学教育学部学生によるプログラム作成 b. 岡山ライフセービングクラブメンバーによる海的安全啓発プログラムの作成 c. 運動会実施
2. 水難事故啓発及び体育教室 (1) 時期：2022年7月～8月（小中学生各6回） (2) 場所：渋川海岸 (3) 対象：計300名（25名×12回） (4) 内容： a. ライフセービングクラブ講習 b. 砂浜での運動	2. 水難事故啓発及び体育教室 (1) 時期：2022年 7月21、25、28日 8月4、11、18日（6回） (2) 場所：渋川海岸 (3) 対象：計48名 (4) 内容： a. ライフセービングクラブ講習 b. 砂浜での運動
3. 環境整備、一般開放 (1) 時期：2022年7月～8月 (2) 場所：渋川海岸 (3) 対象：一般（延べ1,100人=40日×25名） (4) 内容：夕方・夜間対応への整備(照明設置、電気工事等)	3. 環境整備、一般開放 (1) 時期：2022年7月9日～8月28日 (2) 場所：渋川海岸 (3) 対象：一般利用者 404人 (4) 内容：夕方・夜間対応への整備(照明設置、電気工事等)

# 実施内容

## 1. 市内全小学校合同運動会（すなはま運動会）

日時：2022年8月9日 18:00～20:50（受付開始 17:30）

場所：渋川海岸

対象：参加小学生 40名

内容：①ビーチクリーン ①開会式・競技説明 ②準備運動（リズムジャンプ）

④第一競技 すなやまもりもり山づくり

⑤第二協議 ボールで棒倒し

⑥第三協議 拾って運べ！ボール集めゲーム

⑦水難事故防止について講演

⑧第四種目 水難事故防止カルタ

⑨第五種目 ドキドキ物取り合戦

⑩第六種目 スパルタンリレー

⑪表彰式 ⑫写真撮影 ⑬閉会式

## 2. 水難事故啓発及び体育教室

日時：2022年7月21、25、28日 8月4、11、18日（6回）

場所：渋川海岸

対象：計48名

内容：①ビーチクリーン ①水難事故防止のお話：約10分 ②体育教室の実施：約80分

## 3. 環境整備、一般開放

(1) 時期：2022年7月9日～8月28日（全日程18時半～20時まで）

(2) 場所：渋川海岸

(3) 対象：一般利用者 404人

(4) 内容：①予約サイト開設 ②ナイター設置工事 ③管理運営 ④ナイター撤去・原状復帰



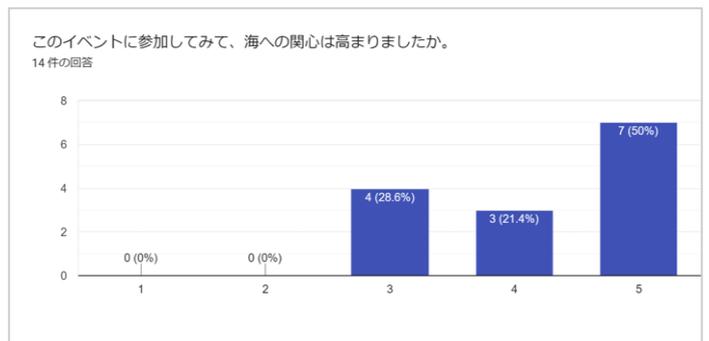
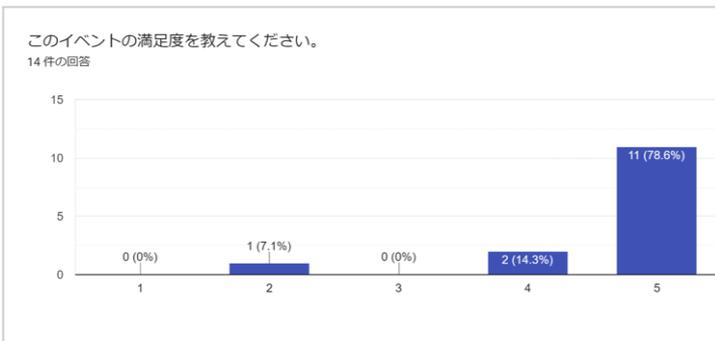
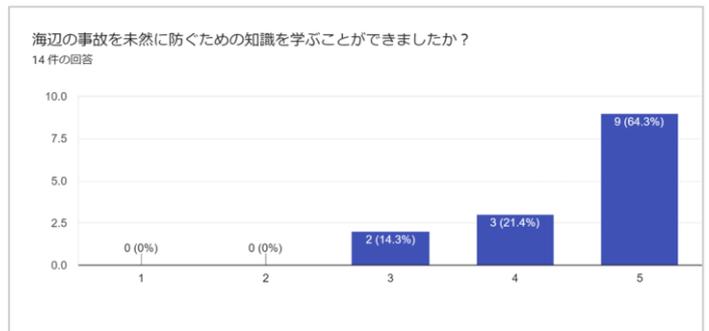
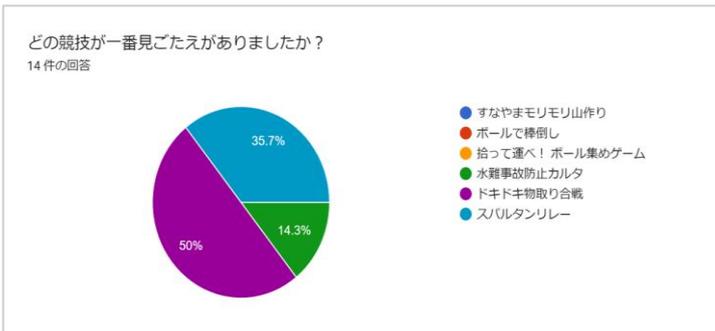
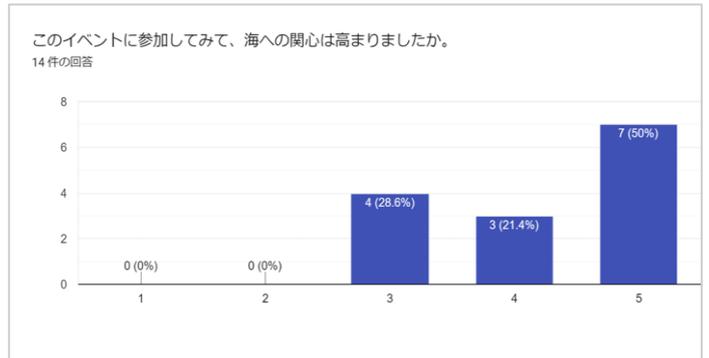
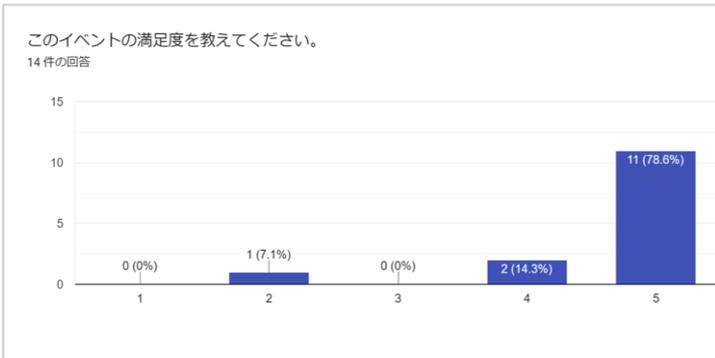
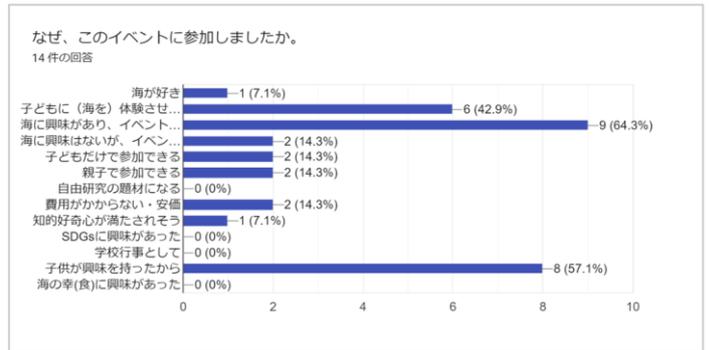
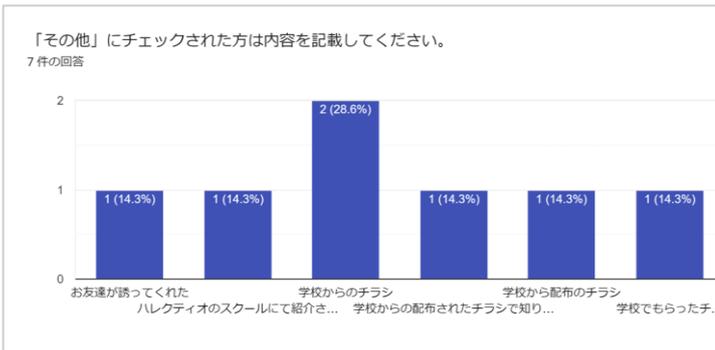
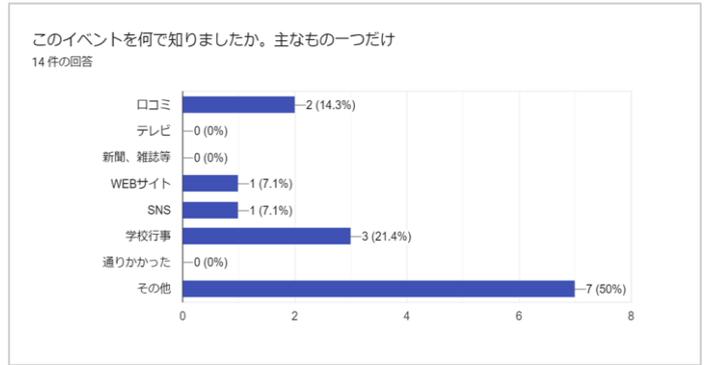
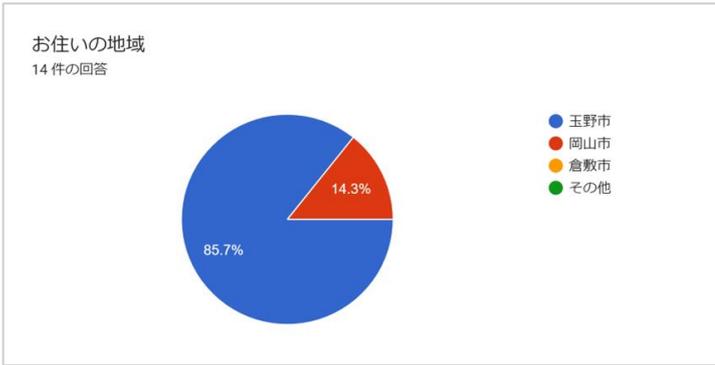
## 活動履歴

2022/4/10	岡山大学教育学部 ビーチ視察
2022/4/21	第一回 運営会議（会場：岡山大学 教育学部棟 会議室）
2022/4/30	海岸利用申請・教育委員会後援申請
2022/5/24	第二回 運営会議（会場：オンラインミーティングルーム）
2022/6/3	第三回 運営会議（会場：オンラインミーティングルーム）
2022/6/13	第四回 運営会議（会場：スタッフ自宅事務所・リーダー会議）
2022/6/16	第五回 運営会議（会場：オンラインミーティングルーム）
2022/6/20	すなはま体育教室・運動会 チラシ完成
2022/6/20	すなはま運動会 現地にて競技種目を確認（試験的实施）
2022/6/22	すなはま体育教室・運動会 公式サイト完成
2022/7/1～8	ナイター設置工事
2022/7/9～	ナイター事業開始（海開き開始）
2022/7/11	すなはま運動会 現地にて競技種目を確認（試験的实施）
2022/7/20	第四回 運営会議（会場：スタッフ自宅事務所・リーダー会議）
2022/7/21	すなはま体育教室 開催
2022/7/25	すなはま体育教室 開催
2022/7/25	すなはま運動会 現地にて競技種目を確認（競技確認・リハーサル・安全確認）
2022/7/28	すなはま体育教室 開催
2022/8/2	すなはま運動会 現地にて競技種目を確認（最終リハーサル）
2022/8/4	すなはま体育教室 開催
2022/8/9	すなはま運動会 開催
2022/8/11	すなはま体育教室 開催
2022/8/18	すなはま体育教室 開催
2022/8/28	第六回 運営会議（会場：オンライン反省会）
2022/8/29～31	ナイター照明撤去
2022/9/21	第七回 運営会議（会場：自宅事務所会議室・次年度の企画会議）
2022/10/21	第八回 運営会議（会場：オンライン・次年度の企画会議）
2022/10/31	各所支払関係の完了
2022/10/31	会議内容を基に 2023 年度「海と日本プロジェクト」に助成申請
2022/11/16	事業完了報告書の提出



1. 市内全小学校合同運動会 2. 水難事故啓発及び体育教室 アンケート調査結果（回答数 14 名）

【保護者へのアンケート】





・親子で参加できるのかと思い、お父さんもエントリーしていたのですが、大人は参加できなかったんでしょうか？

・各競技で、順位の付け方（判断の基準）が曖昧だったと思います。子供たちも納得の行っていない場面が何度かあったので、きっちりタイムを測ったり、数値化すると納得できる所もあったと思います。特に、棒倒しで、どのチームが1位だったか、納得していないと思いました。

・スパルタンリレーで、バトン代わりに大きなコーンを使っていましたが、小さな1年生の女の子に、大きなコーンを持たせてボールを運ばせるのは大変だと思いました。面識のないお子さんでしたが、ケガをしないか心配になりました。

・帰りに参加賞を頂きましたが、ウチは参加したのが男の子ですが、もらった参加賞の中身がキティちゃんの食器と、クリアファイルも女の子柄で…。兄弟に女の子がいないので、どうしようかと思いました。他のお子さんも帰り際に同じ様な事をおっしゃっていたので、男の子と女の子で分けてもらえたら良かったなと思いました。

・長々と偉そうに意見を言いましたが、より良いイベントで長く続けて頂きたいので、失礼を承知で申し上げます。次回もよろしくお願いします。

・参加者は駐車料金無料。受付に人がいなくて不安だった。競技のルールが少し複雑で1年生の我が子には少し難しい。1年生は集中力がないので、ルールで説明は簡潔に、分かりやすい工夫が必要。

・運動会後だと夕食を摂る時間が遅くなったので、もう1時間早めに終わればもっと良かったかと思う。

### 「海と日本プロジェクト」で、他にどんなイベントがあったら参加したいと思いますか。

- ・ビーチテニス。ビーチサッカーやビーチバレーはよく聞くけど、ビーチテニスは昨日初めて聞いた！
- ・子供の内にしか体験できない、ふれあいや出会いなどワクワクする事。冒険。体験。
- ・元気な子供だけではなく、おとなしい子供でも参加したいなあとおもえる雰囲気など。
- ・気軽に参加できるビーチサッカー
- ・sup、ヨット、ドッジボール、クイズ大会、縁日
- ・海の生き物発見
- ・鬼ごっこなどの普段の遊びを砂浜でしてみたい。
- ・子供向けの体力増強プログラム
- ・子どもたちは運動会にまた参加したいと言っています。
- ・以前レクセセンターであった段ボール迷路
- ・中学生、高校生を対象としたイベントもあればいいなと思います。
- ・コロナの問題があるので現状では難しいと思うが、以前レクセセンターであった様な催しがあれば参加したいと思う。



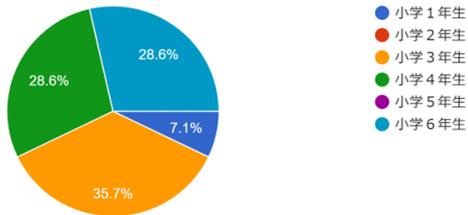
今回の体験を通じて、他に思ったことがあれば、何でも自由にお書きください。（気がついたこと、驚いたこと、生活に活かしたいことなど、どんなことでもかまいません）

- ・行く前はしぶしぶだった弟が（姉はノリノリ）、帰る時は「来年も行く！」とめっちゃ笑顔でとても嬉しかった。
- ・釣りに行くのでライフジャケットの重要性や、溺れた際に二次被害を出さないよう救助者が浮き具を持っていく話はとてもためになった。（クラゲの話しも）
- ・凄くいい経験が出来ました！
- ・この夏一番、ここ数年で一番いい思い出になりました！
- ・夏はやっぱり海ですね～。いい勉強もできました。またぜひ開催希望です！参加したいです！
- ・周りの友達にも勧めたいと思います。
- ・運動会はこうでなくっちゃ～来年も楽しみにしています！
- ・スタッフの皆様ありがとうございました！
- ・大学生の皆様はじける笑顔と、たのしいプログラム感謝で一杯です(´∀`) パワー頂きました☆
- ・子供達も大喜びでした！
- ・水難事故が多いので、気をつけようと思いました。子供が水を飲むと危険と言う事を初めて知りました。そして、夜の運動会という事で、子供たちも白熱し沢山の笑顔が見れ、楽しかったです。思った以上に盛り上がり、チームで考えたり、協力できる姿勢は良い経験になったと思います。夜でも暑さが厳しかったです。暑期中、沢山のスタッフ、学生の皆様、色々運営してくださりありがとうございました。学生さんが事前にいろいろと準備してくれていたことに驚きました。砂浜で運動会はなかなか出来ない経験だから出来て良かったと子どもが言っています。ライブ配信があったのはとても良かったです。離れている祖父母や伯母、単身赴任の父親に見てもらうことが出来ました。是非また開催してください！次回もあれば是非参加したいです。
- ・親子で参加できたら、良かったです。
- ・500円の参加費でこんなに運動させてもらって良かった。我が子はコロナ太りそのもので、どうやったら運動不足を解消できるか、悩んでいました。今回参加出来て本当に良かったです。夕方の時間を活用して今後は学校行事などしていくようになるかもしれないですね。
- ・砂浜はとても解放的で、子どもたちがのびのびと活動できる場所だということがわかりました。砂浜でイベントがあればぜひ参加したいです。砂浜運動会は次回もぜひ実施して欲しいです。
- ・子どもたちが楽しそうに参加していたのが、印象的だった。来年も開催されれば、ぜひ参加させたいと思う。

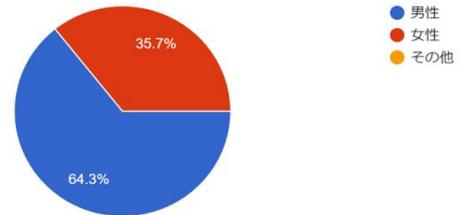


## 【お子さまへのアンケート】

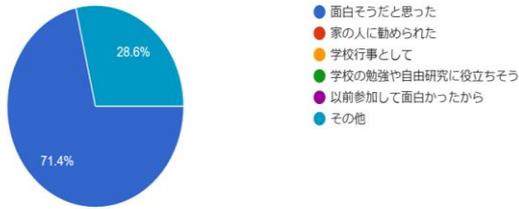
参加者のご年齢  
14件の回答



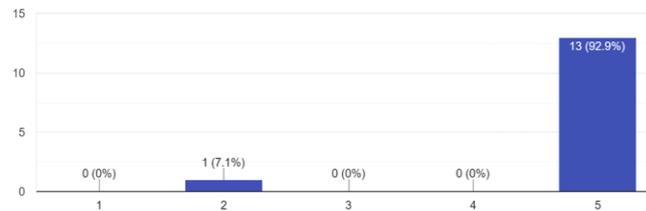
性別を教えてください。  
14件の回答



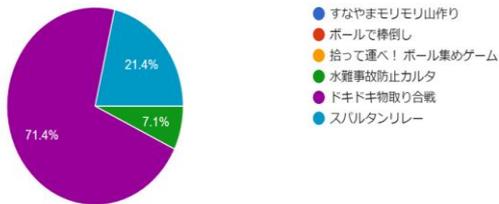
どうして、このイベントに来ましたか。  
14件の回答



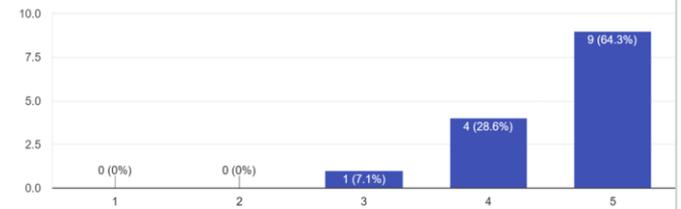
イベントに参加して楽しかったですか？  
14件の回答



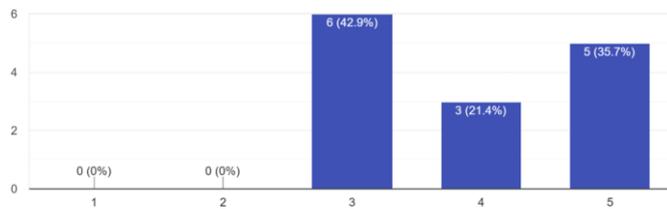
どの競技が一番楽しかったですか？  
14件の回答



海辺の事故を未然に防ぐための知識を学ぶことができましたか？  
14件の回答



イベントに参加して、より海が好きになりましたか？  
14件の回答



すなはま運動会に参加して、「思ったこと」「感じたこと」を記載してください。(何でも良いです)

11 件の回答

また参加したいくらい楽しかったけど、来年は中学生だから参加できないのが残念。ボランティアとかでいいから参加したい。

仲良しの友達とチームが違ったけど楽しめた。また参加したい。

すなはま運動会しか申しなかったけど、他のも申込すれば良かった。

長かった

運動会凄く楽しかったです！

負けて悔しかったけど、次は勝ちたいです！

すなはまで走って気持ち良かった！

またやりたいです。

初めて会う子と一緒に競技ができて楽しかった、

楽しかったです

1年生と4年生の兄弟です。サラサラの砂浜でおもいきり動いて楽しかった。また絶対参加したい！

親子で参加したい。友達と同じチームで参加したい。

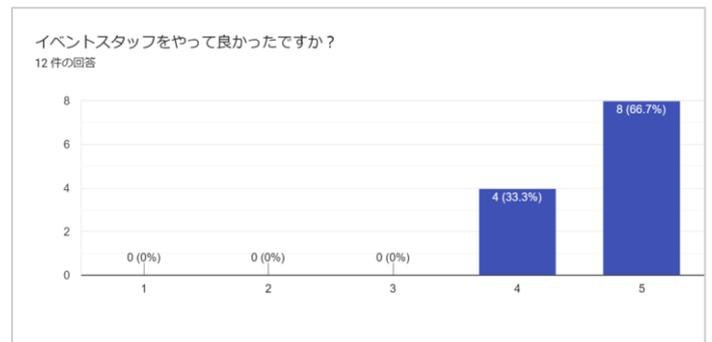
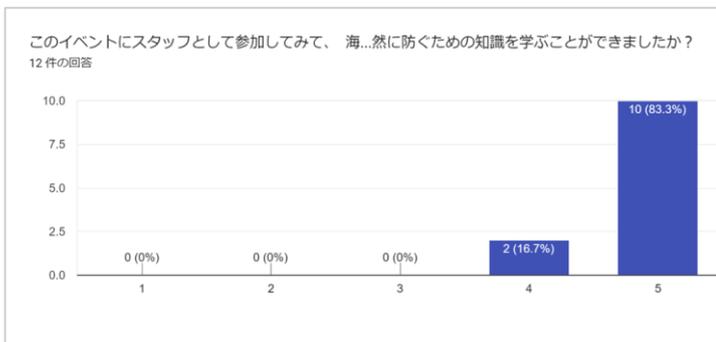
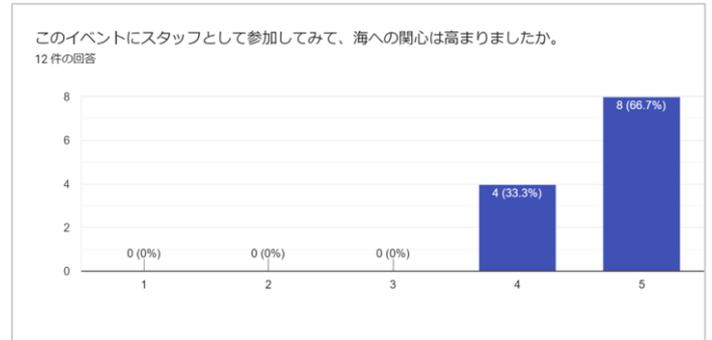
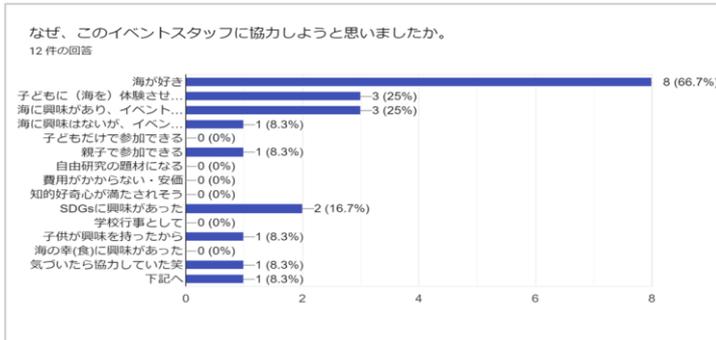
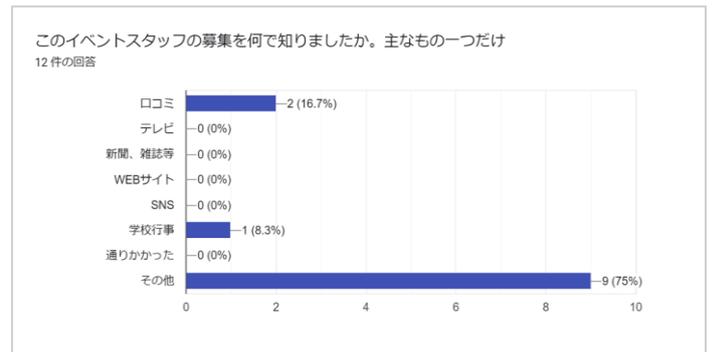
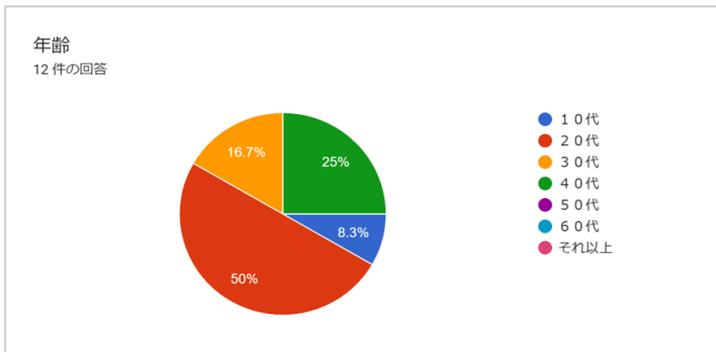
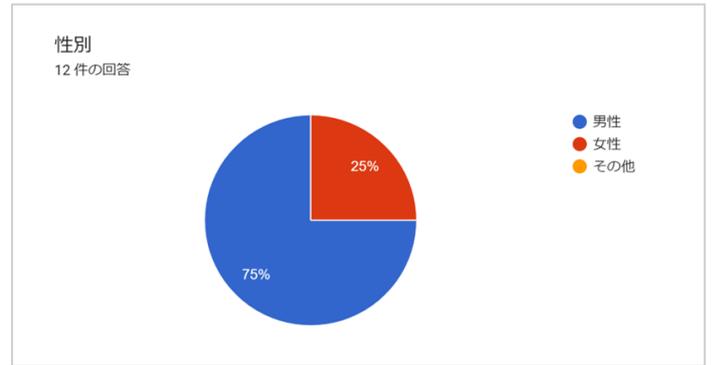
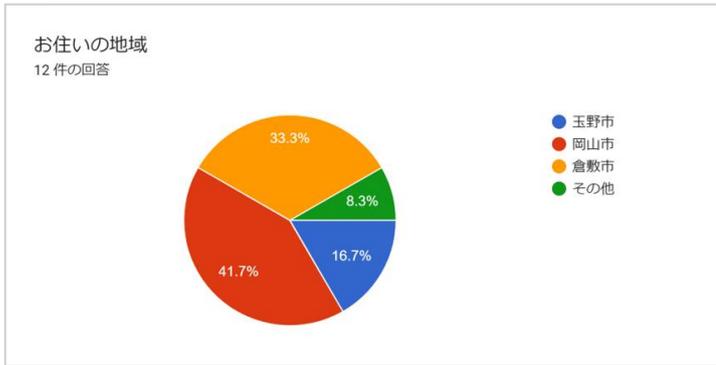
すごく楽しかった。また参加したい。テレビにいっぱい映れて嬉しかった。

また進化したすなはま運動会をして欲しいです。

最後の最後まで優勝が分からなかったから、ドキドキして楽しかったです。



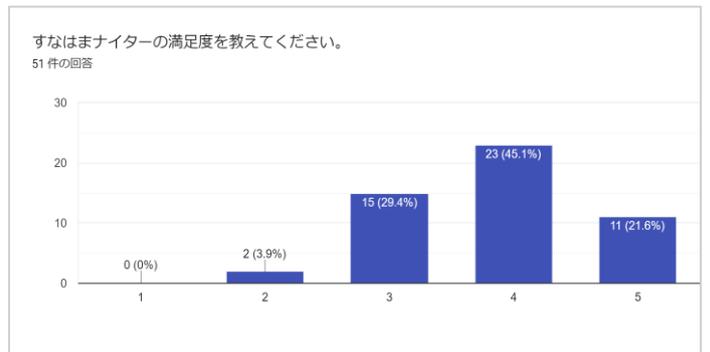
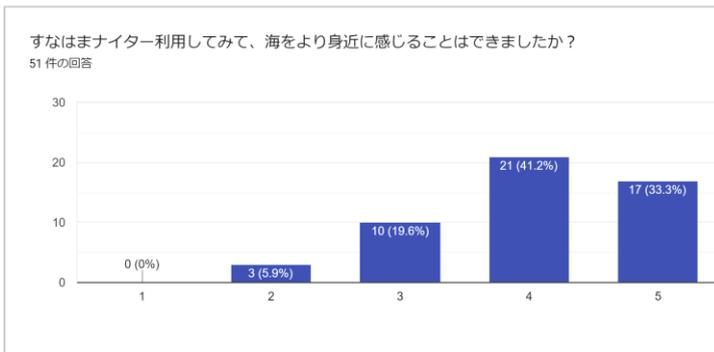
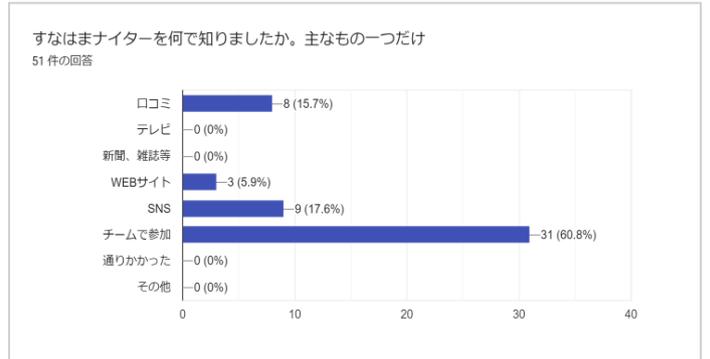
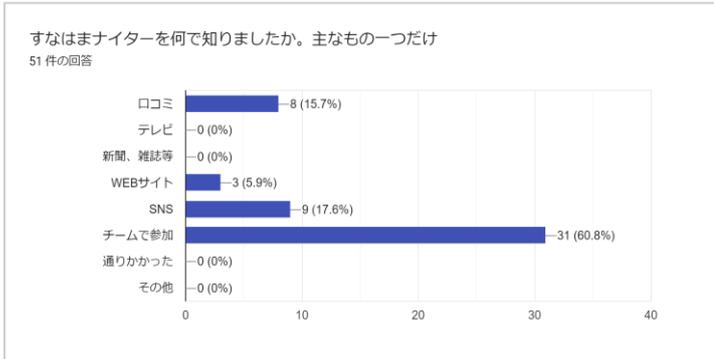
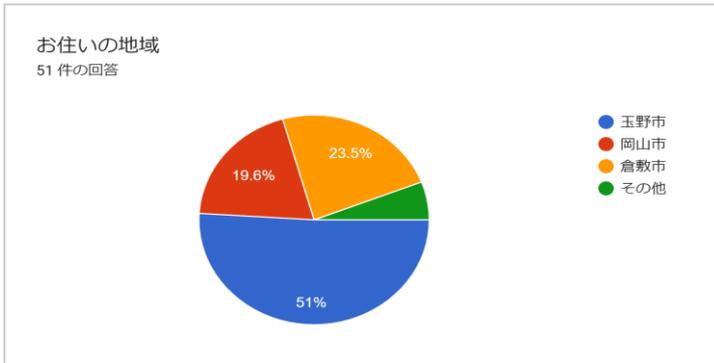
## 【スタッフへのアンケート】



### 海への関心度が上がった理由を教えてください。

- ・海は入って楽しむものだけではなく、砂浜でも楽しめることを知ったから。
- ・笑顔が絶えなかったなから
- ・砂浜で競技をすることがレアであり、価値だと思った
- ・普段は海に関心が向きがちだが、砂浜を使ったイベントを通して砂浜にも興味を持つことができ、海の楽しみ方をさらに知ることができたから。
- ・楽しかった
- ・笑顔が多く見れたため
- ・違う見方ができたから。
- ・子供達が喜ぶ姿を見ることができたから

### 3. 環境整備、一般開放 アンケート調査結果（回答数 51 名）



#### その理由を教えてください。

夜のビーチスポーツを楽しめたから  
仕事終わりにビーチサッカーができることで、海に来る機会が増えた。  
平日も夜間に練習できるので嬉しい  
練習のために週 5 回海にいらっているのだから  
景色は暗くて見えないが、ビーチで思いきり運動できるので続けてほしい  
夜なので、海に来た感覚が薄い



#### すなはまナイターで改善できるのであれば記載してください。

もっと高い位置にライトを設置してもらいたい  
海開きだけでなく、年間を通じてナイターをして欲しい。  
とくになし  
通年であればよい  
ロケット花火がコートに入ってきたので危険。注意してほしい  
コートを増やして大会を企画してほしい  
夏以外も利用できるようにしてください。



# 事業成果物



すなはま運動会ポスター (A3:200枚)

## 新型コロナウイルス 感染拡大防止の取組み

以下の取組みを行っています。

- 感染拡大防止へのご協力をお願い■
- ソーシャルディスタンスを確保しましょう。
- マスクの着用をお願いします。
- こまめな手洗い・消毒をお願いします。
- 体温37.5°C以上の場合ご入館をご遠慮ください。
- 感染拡大防止対策を強化しています■

THE NIPPON FOUNDATION 海と日本 PROJECT

新型コロナウイルス感染防止看板

報道関係者各位  
プレスリリース

2022年8月2日

一般社団法人 洪川マリナアクティビティ協会  
代表 安原 賢一

海と日本プロジェクト  
**すなはま運動会(ナイター)の取材依頼**

拝啓 盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

昨今、気候変動等の影響により、特に夏場の熱中症リスクが高まっていることから、ビーチスポーツの活動は元より、子どもたちの運動の機会が失われている現状です。

この課題に向き合うべく、日本財団の支援を受け、全国的に見ても初となる夜の海を活用した運動会を開催します。

早速ではございますが、下記の日程にて、イベントを開催いたします。

報道関係者におかれましては、ぜひ取材に来ていただきたく思っております。

何卒、よろしくお願いたします。

敬具

【名称】 海と日本プロジェクト すなはま運動会

【開催内容】 夜の砂浜で運動会を開催(小学生対象)

【日時場所】 日時 2022年8月9日(火)  
18:00~21:00  
場所 洪川海岸

【担当連絡先】 携帯 090-9462-1924 安原  
メール yasuhara.kenichi@gmail.com

プレスリリースのお願い

すなはま運動会 司会コンテ (2022.08.3更新)

次第	時間	司会進行	役割	内容	担当	
司会進行	16:00	<b>【本部スタッフ】</b> 統括：江藤 副統括：三宅 司会：高見 安全管理：高見父・秋山 受付・音響：澤田	<b>【引率担当】</b> 赤組：堀田 黄組：藤本 緑組：カイ 青組：健	<b>【競技担当】</b> すなやまモリモリ山作り・普及・中級 ゴールで神倒し・亀井 拾って運べ！ボール集めゲーム：藤山 水難事故防止カルタ：石倉 ドキドキ物取り合戦・中村・菅原 スパルタンシレー：江藤	<b>【その他】</b> リズムジャンプ：原 指導：高岡	澤田
		<b>【当日設置項目】</b> ・コートネット撤去(河本×4人) ・会場盛付(高見×2人) ・受付を設置(澤田×2人) ・音響(河本) ・集計ブース ・競技準備エリア ・受付	<b>【準備物】</b> ・ビニール紙 ・はさみ ・25m両面×2 ・得意紙(マグネット×2) ・色画用紙 ・ポスター ・ラント3m×6m・机×2 ・椅子×6 ・スタージャンプ ・机 ・マイク×2 ・電源ケーブル ・競技コネクター ・机 ・椅子 ・バインダー ・集計表(全体・競技ごと) ・筆記用具 ・バトロールボード ・フックフープ ・アニスボール ・サッカーボール 水風船(大・小) ・スタージャンプセット ・受付名簿 ・おまじない ・競技者ゼッケン(赤・黄・緑・青) ・消毒液 ・コロナ対策看板 ・マジック ・洗剤類 ・白布テープ			
司会進行	17:30	この度は、すなはま運動会にご参加いただき、誠にありがとうございます。 只今より受付を開始いたします。参加者の方は、特設ビーチコート前のテントで受付を済ませてください。	受付			
司会進行	18:00	<b>【受付オペレーション】</b> ① 検温と消毒、体調の質問 ② 参加者の確認、集金 <b>参加者への対応</b> ③ ゼッケンを渡す ④ テープに名前を書き、胸に貼る <b>保護者への対応</b> ⑤ 注意事項の説明と配布物を渡す ⑥ 待機場へ誘導 (17:55が来たら、参加者をコート内に誘導する)	担当	BGM ( )		高見
司会進行	18:00	只今より、【海と日本 PROJECT すなはま運動会】を開催いたします。 開会挨拶。 主催者である一般社団法人 洪川マリナアクティビティ協会 理事の河本直幸より開会の挨拶をいたします。 「挨拶 2分程度」 続いて、本大会実行委員長の江藤より競技説明と注意事項を説明いたします。	担当	マイク回し		

すなはま運動会 司会コンテ

# 海と日本PROJECT すなはま運動会

日時：2022年8月9日(火)18:00~20:50【ナイター】  
場所：岡山県玉野市渋川海岸  
対象：小学校1~6年生

詳しくは、公式サイトをご覧ください。

主催 一般社団法人 渋川マリナクティビティ協会 後援 玉野市教育委員会  
協力 岡山大学教育学部(高岡研究室) 合同会社SPORTS DRIVE GEMSTAR

THE NIPPON FOUNDATION 海と日本PROJECT

砂浜の上で開催 海にナイターを披露 はだして思いきり運動

**【プログラム】**  
 ①開会式  
 ②すなやまもりもり山作り  
 ③ボールで棒倒し  
 ④ピッタリ片付けゲーム  
 ⑤水難事故防止カルタ  
 ⑥ドキドキ物取り合戦  
 ⑦スバルタンリレー  
 ⑧閉会式

**【カラダづくり】**  
 砂浜の上での運動は、不安定な足場から体を安定させようし、無意識に多くの筋肉を動かしてバランスを保ちます。これにより子どもたちの運動能力を高めます。特に脳の神経系の最適化が進む子どもたちに効果が期待されています。

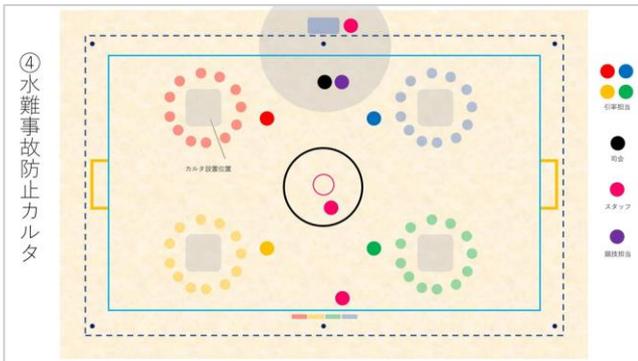
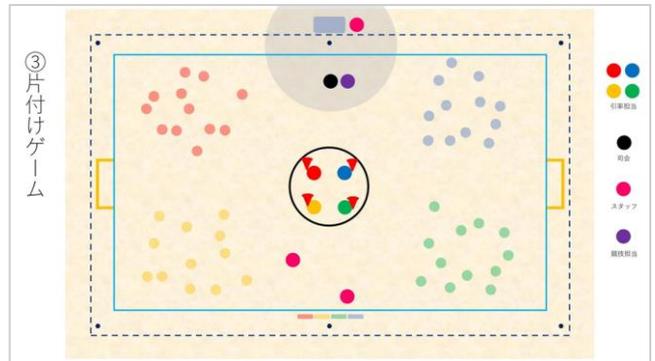
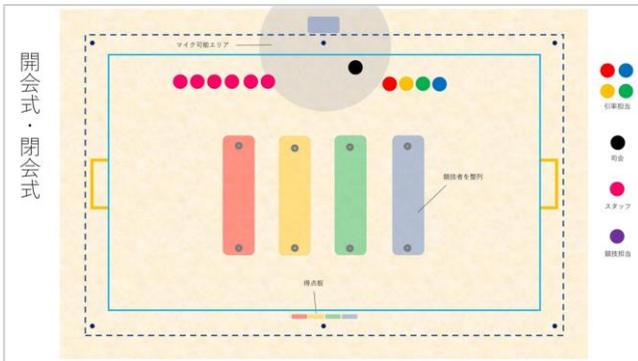
**【集合場所】** 17:30受付開始  
 玉野市渋川海岸 特設ビーチコート前

**【用意するもの】**  
 ・運動できる服装  
 ・タオル  
 ・飲み物  
 ・着替え

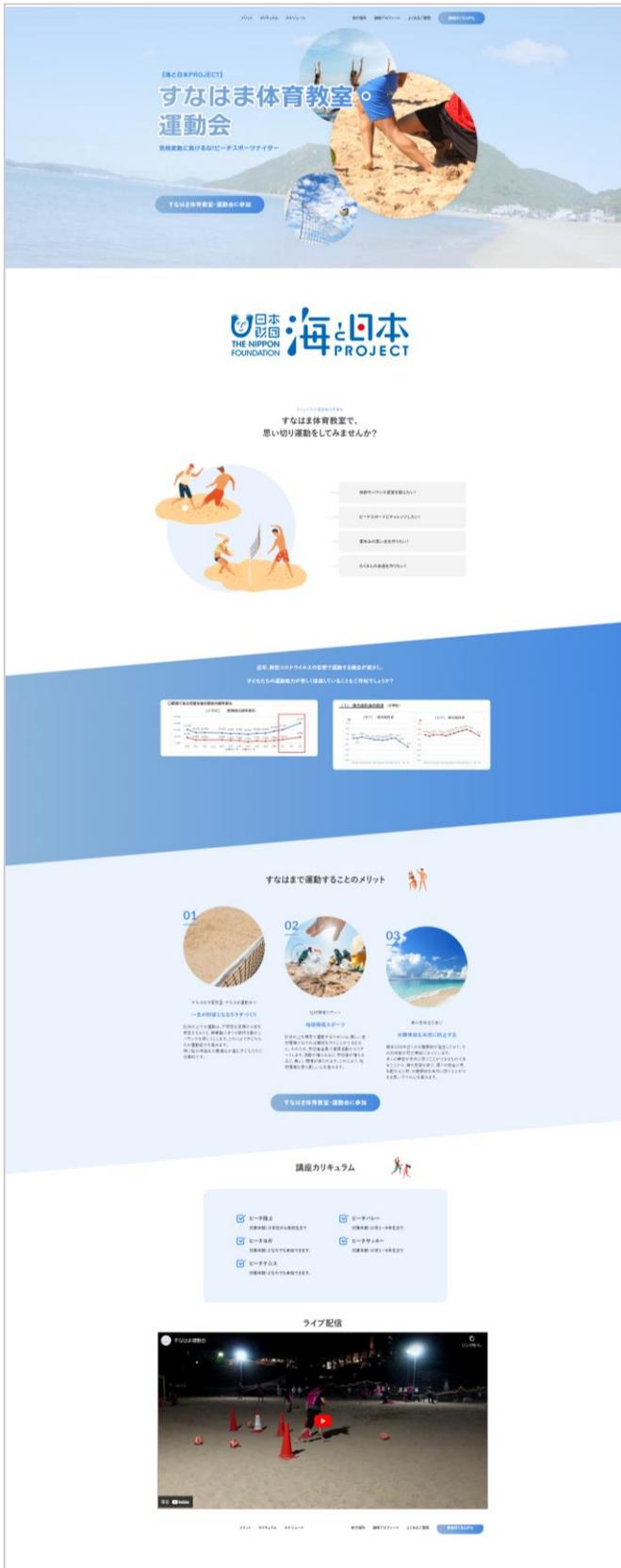
エントリーはこちらから

お問合せ ☎090-4696-1442 担当:三宅まで

すなはま運動会チラシ (A4:両面印刷:2,500枚)



各種競技レイアウト (開会式・閉会式・競技6種目)



イベント公式サイト（ライブ配信を含む）

ナイタービーチコート予約サイト

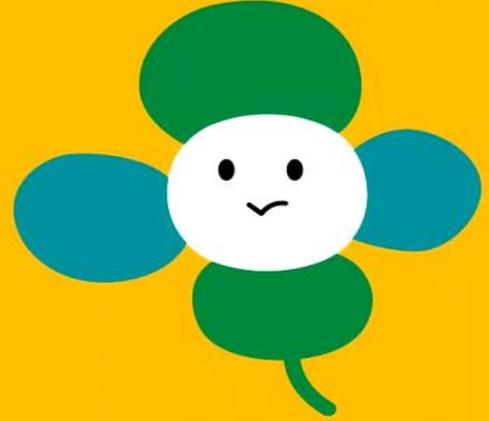


RSK イブニングニュース (<https://www.youtube.com/watch?v=yd-T3juU0as>)



KSB 瀬戸内海放送 ([https://www.youtube.com/watch?v=DY\\_rqjCnhGw](https://www.youtube.com/watch?v=DY_rqjCnhGw))

# KCT



KCT 倉敷ケーブルテレビ (<https://tv.kct.jp/program/detail.php?id=32166>)

山陽新聞 2022年(令和4年)8月11日 木曜日 玉野 26

熱中症のリスクが高まる夏場に運動の機会が失われている子どもたちのために、浜川海岸で9日夜、「海と日本プロジェクトすなはま運動会」が開かれた。市内外から集まった小学1～6年生計37人が、暑さを気にせず砂浜での運動を楽しんだ。(矢吹喜一朗)

## 夜の浜川 走り笑顔

児童らは、9～10人の4チームに分かれ、制限時間内にできるだけ高い砂の山をつくる「すなやまモリモリ山作り」、綱やボールを取り合って陣地まで運ぶ「ドキドキ物取り合戦」など6競技に挑戦。はだしの子どもたちは歓声を上げながら、夜間照明の下で砂浜を駆け回っていた。

運動会は、同海岸などの活性化に取り組む浜川マリナクティビティ協会が日本財団の支援を受けて主催。同協会メンバーや協力する岡山大教育学部の学生らもスタッフとして参加した。

日比小6年の坂井玖実さん(11)は「砂の山をつくる競技が面白かった。学校のグラウンドと違って暑くなくて楽しかった」と笑顔を見せた。

### 小学生37人 暑さ避け運動会

電子版なら他の地域版も読める  
山陽新聞デジタル  
<https://www.sanyonews.jp>  
身近なニュース  
会合、催しなど  
お知らせください

「上から」夜の浜川海岸で競技に熱中する子どもたち▼段ボールやビーチサッカーボールなどを組み合わせた「ドキドキ物取り合戦」▼砂灘を上げながら協力して砂の山をつくる子どもたち



山陽新聞 (<https://www.sanyonews.jp/article/1294915>)